

宝探しイベント事業業務委託公募仕様書

1 委託業務名 宝探しイベント事業

2 業務の目的

種子島には、国内唯一の実用衛星打ち上げ基地「種子島宇宙センター」がある。ロケット打ち上げ時には多くの観光客が訪れるが、ロケット打ち上げのない時期や冬場は閑散期となる。

一方、種子島には宇宙センターのほかにもたくさんの観光スポットがあり、その魅力を掘り起こすために「宝探しイベント」を年2回【10月と2月を想定】実施することで、種子島の観光資源を活用し、楽しく遊びながら種子島の魅力を発見してもらうとともに、観光客に島内の観光地を数多く周遊して「もう1泊」してもらえようにする。

3 業務の内容

(1) 種子島の観光資源を活用して、次のとおり宝探しイベントに係る企画・運営業務を実施する。

① 委託業務の企画・進行管理

イベント全体の企画・設計を行い、準備から開催までのスケジュール調整及び関係機関との連絡調整、イベント運営、進行管理等を行う。

- ・イベントストーリーを作成すること。
- ・参加者に多くの観光地を周遊してもらう方策を講じること。
- ・イベント運営に必要なマニュアルを作成すること。

② 暗号やキーワードの制作等

イベント実施にあたり必要な暗号やキーワードを制作する。また、イベント内容を周知させるためのポスター及びチラシを製作する。

- ・宝箱の地図・暗号などのヒントを制作すること。
- ・宝箱に記載するキーワードを制作すること。
- ・チラシ、ポスターのデザインを制作すること。
- ・宝箱のデザインを制作すること。
- ・参加ノベルティを製作すること。（ノベルティは1,000人分程度×2回を想定）
- ・全宝箱発見者賞を製作すること。

③ 宝箱の設置・撤去

各施設において、宝箱の設置及び撤去を行う。

- ・宝箱の設置にあたっては、現地ロケハンを実施し、宝箱の盗難・破損防止及び昼間や夜間消灯時に歩行者通行の支障とならないよう対策を講じること。
- ・設置期間中のトラブル発生時（宝箱の盗難、破損等）においては、受託者において復旧等の迅速な対応を行うこと。
- ・イベント終了後、設置した宝箱を撤去し、原状回復すること。

④ 広報及びモニターツアーの実施等

イベントの集客効果を高めるために、宣伝活動を行う。また、必要に応じてモニターツアーを実施し、その補助を行うこととする。

- ・インターネットを活用したPRを行うこと。

- ・事前広報用のチラシを作成し、配布すること。
- ・事前広報用のポスターを作成すること。
- ・その他効果的な広報媒体を活用してイベントの告知を行うこと。

⑤ 賞品

イベントへの参加意欲を高めるための商品設定を行い、その賞品を用意する。また、必要に応じてその賞品を送付する。

⑥ アンケート調査の実施

今後のイベント実施に向けた検討材料とするため、イベント参加者へアンケート調査を行い、その結果を報告する。

(2) 今後の事業推進に向けた提言等

上記(1)の結果を踏まえて、国内や海外の先進地事例等を参考にしながら、今後の種子島での観光資源を活用した旅行商品や滞在型プランの企画・開発に向けた提言を行うこと。

(3) 成果品の提出

委託業務終了後、速やかに業務実施報告書（様式任意）を5部提出すること。同報告書には、委託業務を実施したことが証明できる書類及び写真等を添付すること。

なお、報告書電子データを入れた電子記録媒体（CD 又は DVD）も4部提出すること。

4 著作権等の取扱い

(1) 著作権者

著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、種子島観光協会に帰属する。

(2) 第三者への使用許諾

第三者への使用許諾は、種子島の観光振興に資し、適当と認められる場合に限り、種子島観光協会が行うものとする。

(3) 権利関係の処理

① 素材に含まれる第三者の著作権、肖像権その他全ての権利についての交渉、処理は受託者が行うこととし、その経費は委託料に含むものとする。

② 受託者又は委託者が従前から所有していた写真等を使用する場合も前記のとおりとする。

③ 広報資材に地図データを使用する場合は、権利が種子島観光協会に帰属するように調製すること。

④ 第三者からの異議申し立て、紛争の提起については、全て受託者の責任と費用負担で対応するものとする。

⑤ 著作権の取扱いについて、ここに記載のない事項については、種子島観光協会と受託者で協議のうえ処理することとする。

5 その他

今回の事業を行うにあたって効果的な提案があれば、該当する項目等で提案すること。また、この仕様書の内容、仕様書に記載のない事項について、この事業を実施する上で必要がある場合は、双方協議して見直し、又は定めるものとする。